

【県政モニター】文化芸術に関するアンケート調査結果

I 調査の目的

県の文化芸術振興施策を推進するにあたり、施策の効果を検証するとともに、今後の施策をさらに効果的なものとするため、県の文化芸術の現状やニーズ等についてアンケート調査を実施しました。

II 調査項目

- 1 あなた自身のことについて
- 2 あなた自身の「文化芸術」の鑑賞・実践について
- 3 山梨県の文化芸術の現状について
- 4 今後の取り組みについて

III 調査方法

実施時期: 令和2年11月
調査対象: 県政モニター
調査方法: 郵送またはインターネット
対象数 : 413名 (郵送 224名、インターネット 189名)
回答数 : 313名 (郵送 186名、インターネット 127名)
回答率 : 75.8% (郵送 83.0%、インターネット 67.2%)

※回答結果は百分率(%)で算出し小数第2位を四捨五入しているため、回答比率の合計が100%にならない場合があります。

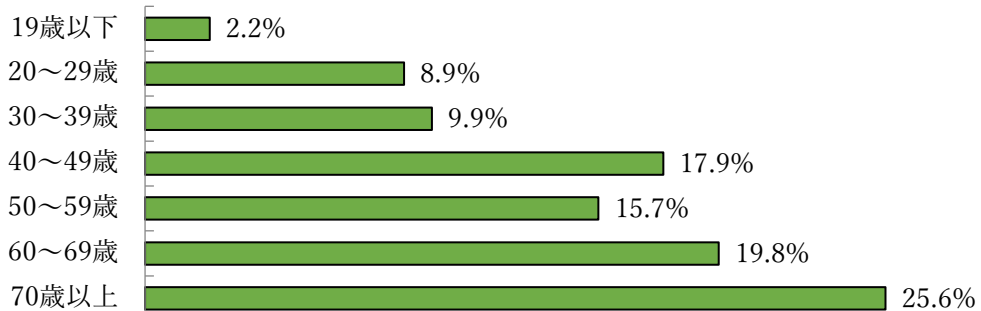
※無回答者の数は、回答比率から除きます。

■ あなた自身のことについて

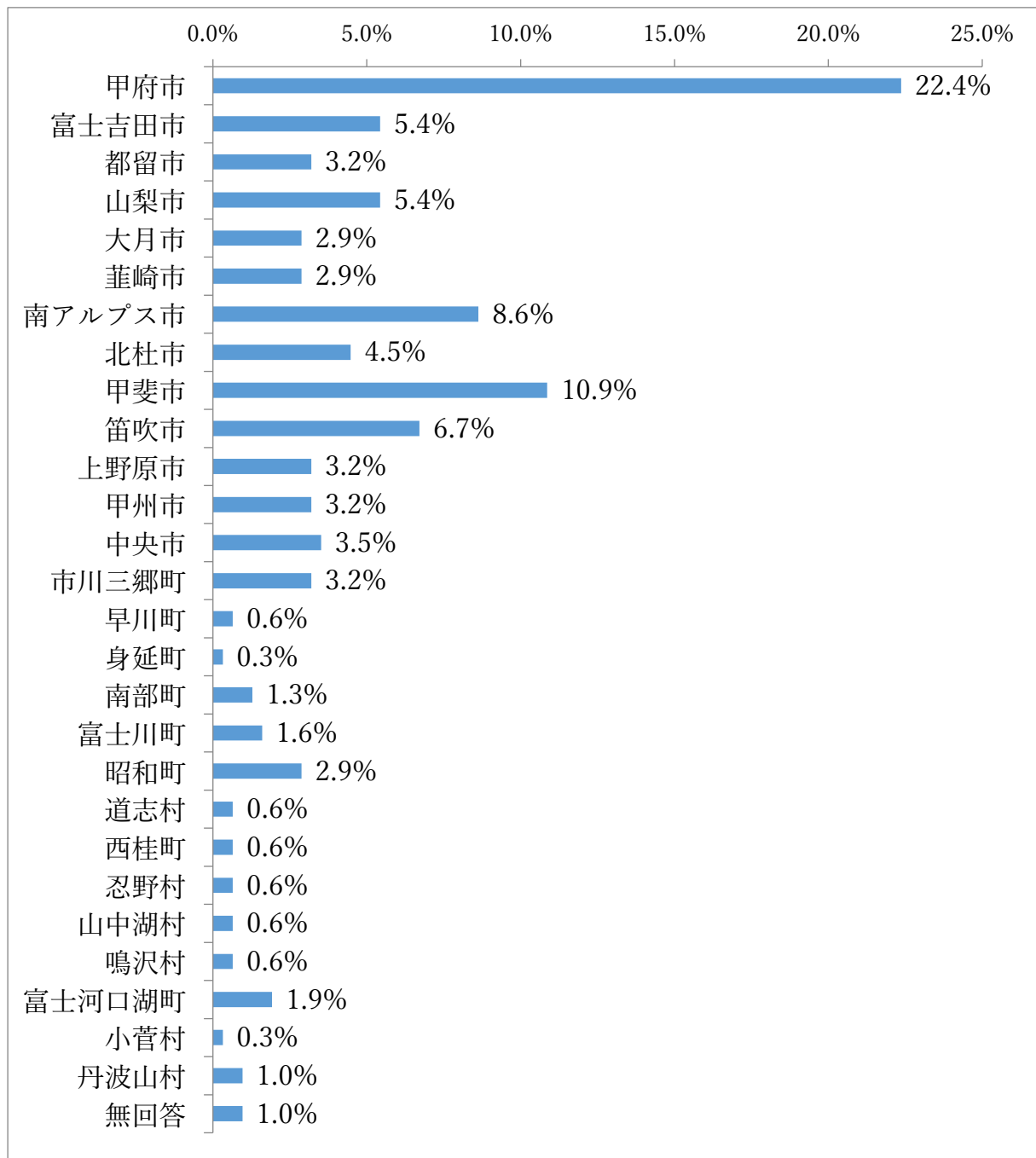
【F1】あなたの性別をお答えください。



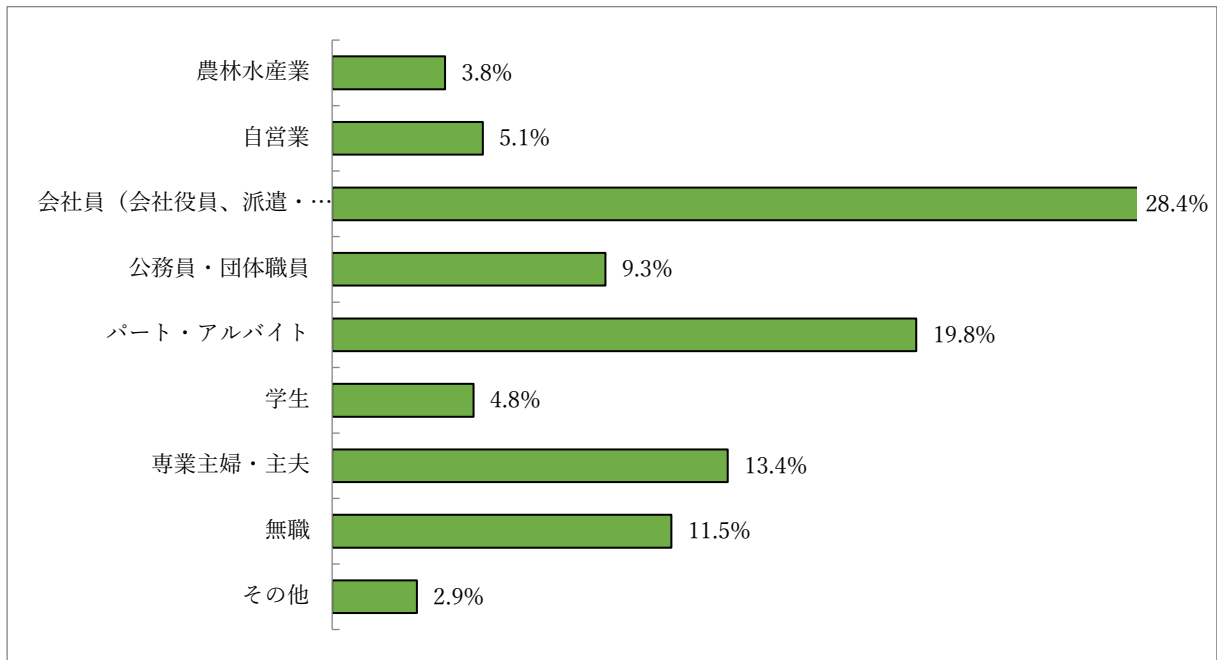
【F2】あなたの年齢をお答えください。



【F3】あなたのお住まいの地域について、お答えください。

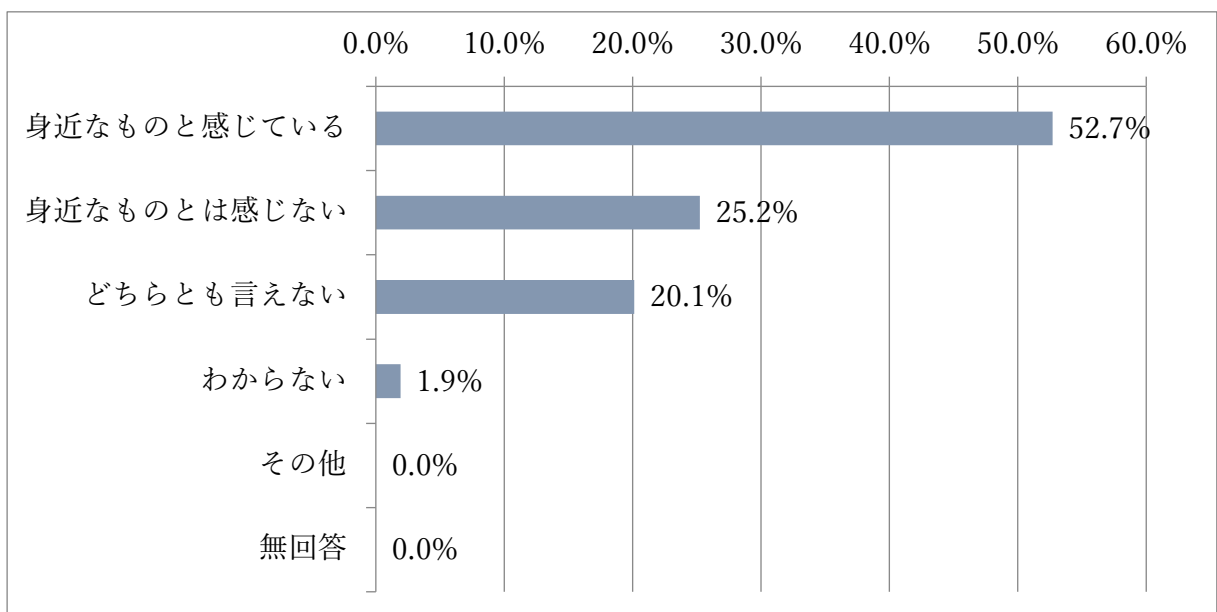


【F4】あなたの職業についてお答えください。

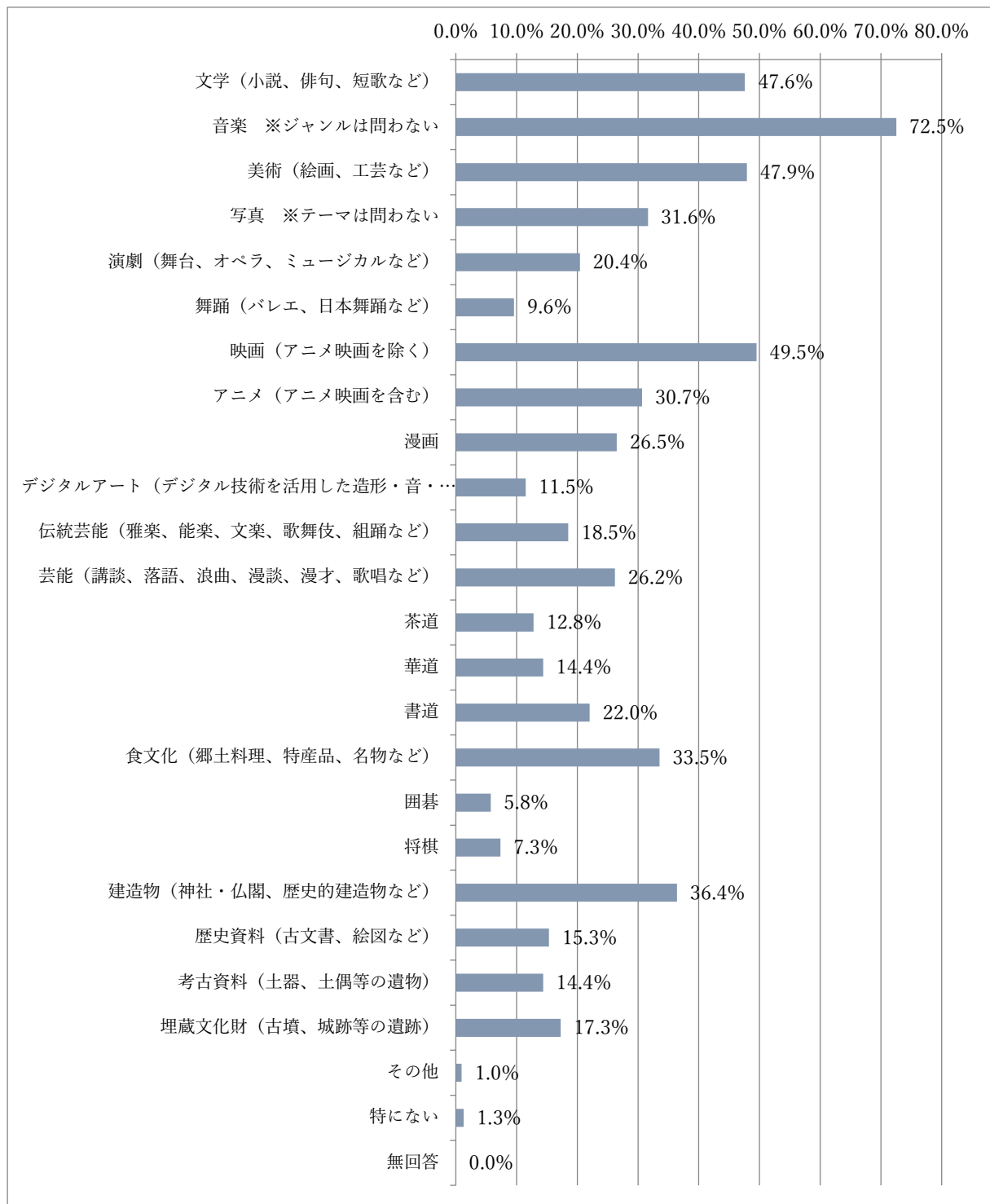


■ あなた自身の「文化芸術」の鑑賞・実践についてお伺いします。

【問1】 あなたは「文化芸術」という言葉を、身近なものと感じますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



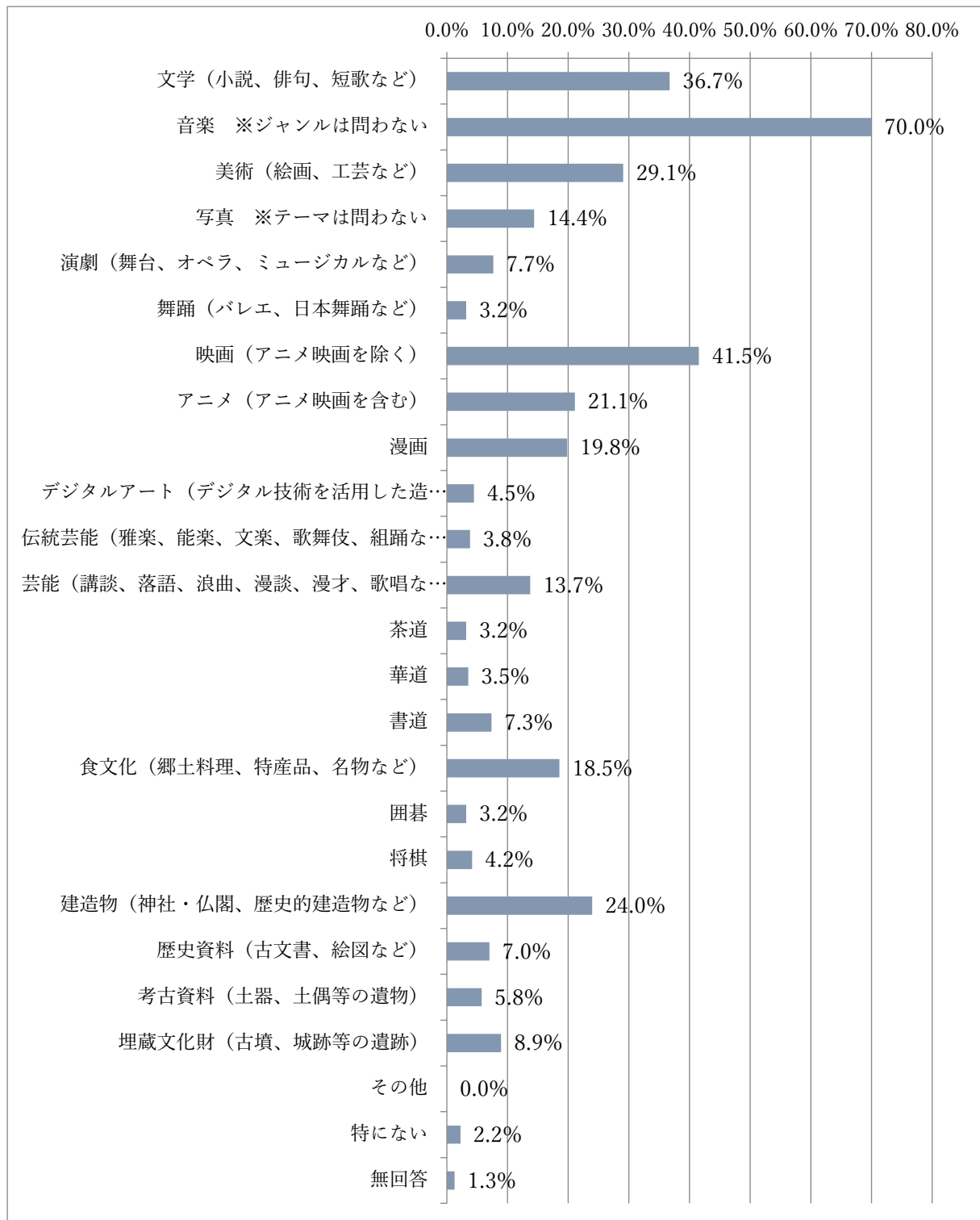
【問2】文化芸術に関するもののうち、あなたが身近に感じるものはどれですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の内容)

- ・地域の祭り、ドンド焼、子供のシシ頭をかぶっての家巡り
- ・庭園、盆栽

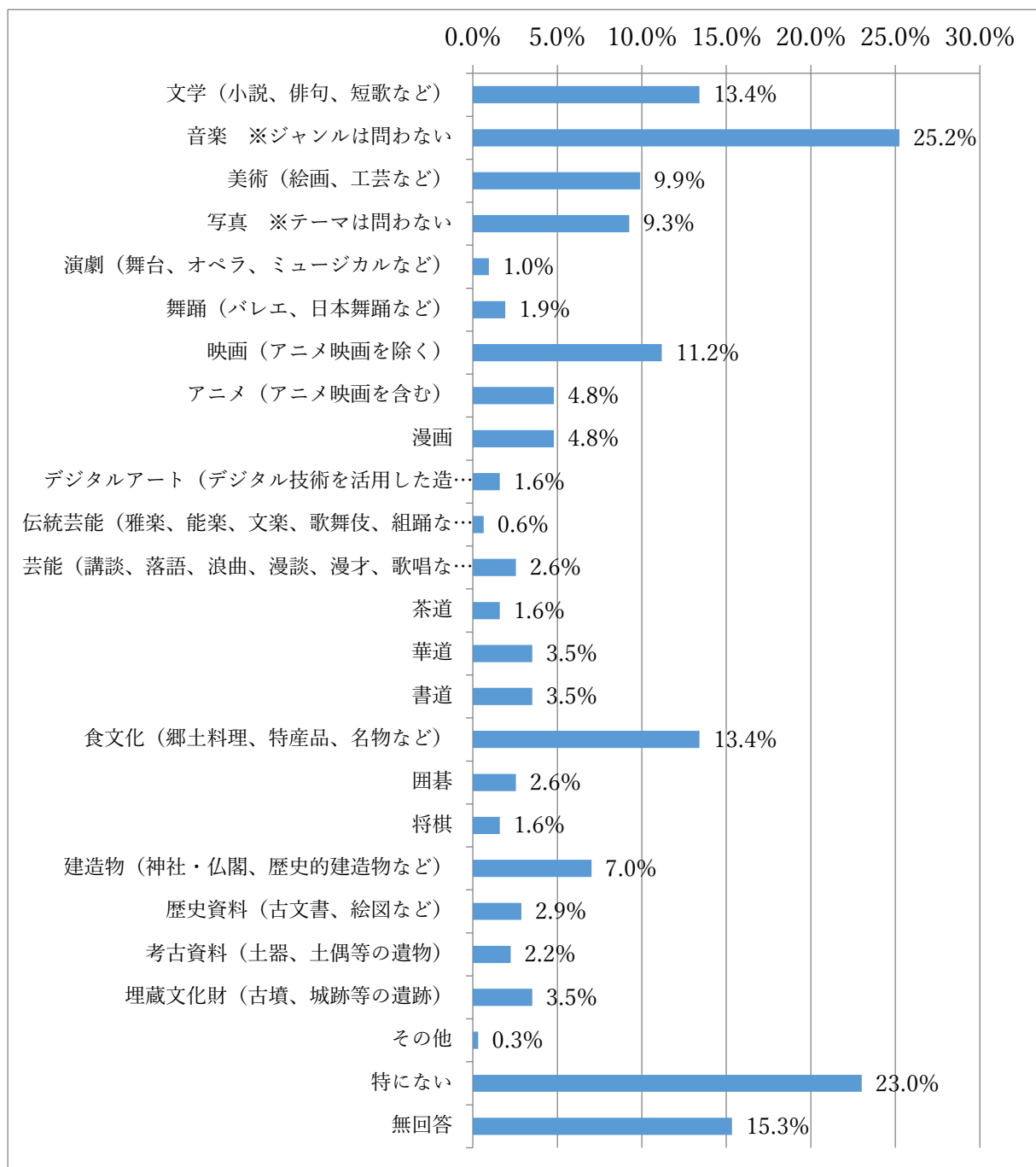
【問3-1】あなたが文化芸術に関して、良く鑑賞する分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



(「特にない」の理由)

- ・自宅で仕事をしているので時間がない
- ・興味がない
- ・年1回の旅行で上記のどれかを見る位
- ・他の活動をしているため

【問3-2】あなたが文化芸術に関して、実践している分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の内容)

・時間がないのと、お金がかかる ・見る、聞く方が好きなので

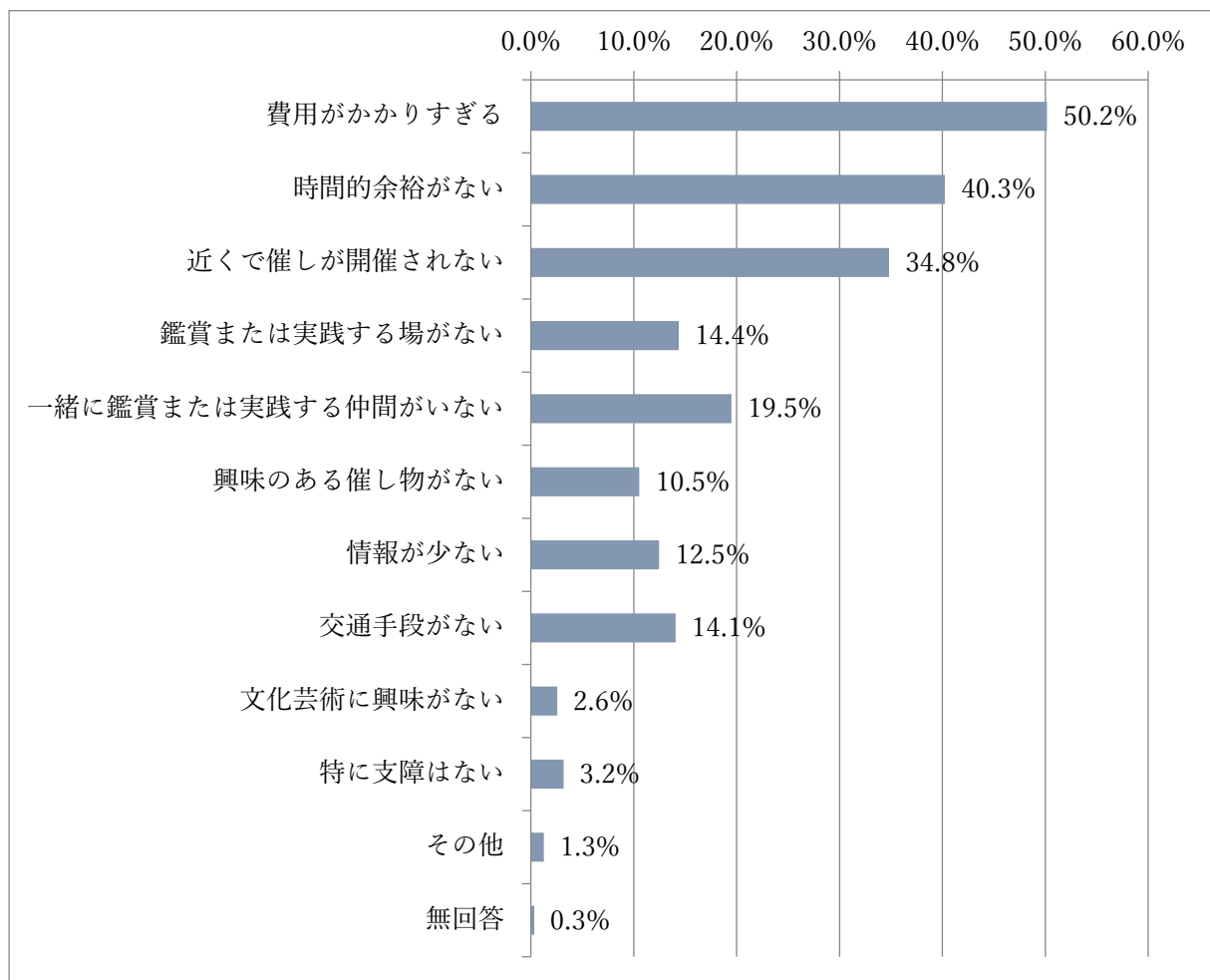
(「特にない」の理由)

・自分は受け身(鑑賞するのみ)で実践はしていない ・時間がない ・興味がない

・機会がない ・鑑賞する方が楽しいから ・敷居が高い

・年間50点くらいの包材デザインを作っている。創造物の制作のため、時間はかかるし、日本の伝統的建造物を見たり、調べたりして制作していく。古民家の柱を使って時計や飾りを作り、それに太陽光発電を利用して照明を付けるなど、創造する楽しさを実践している。

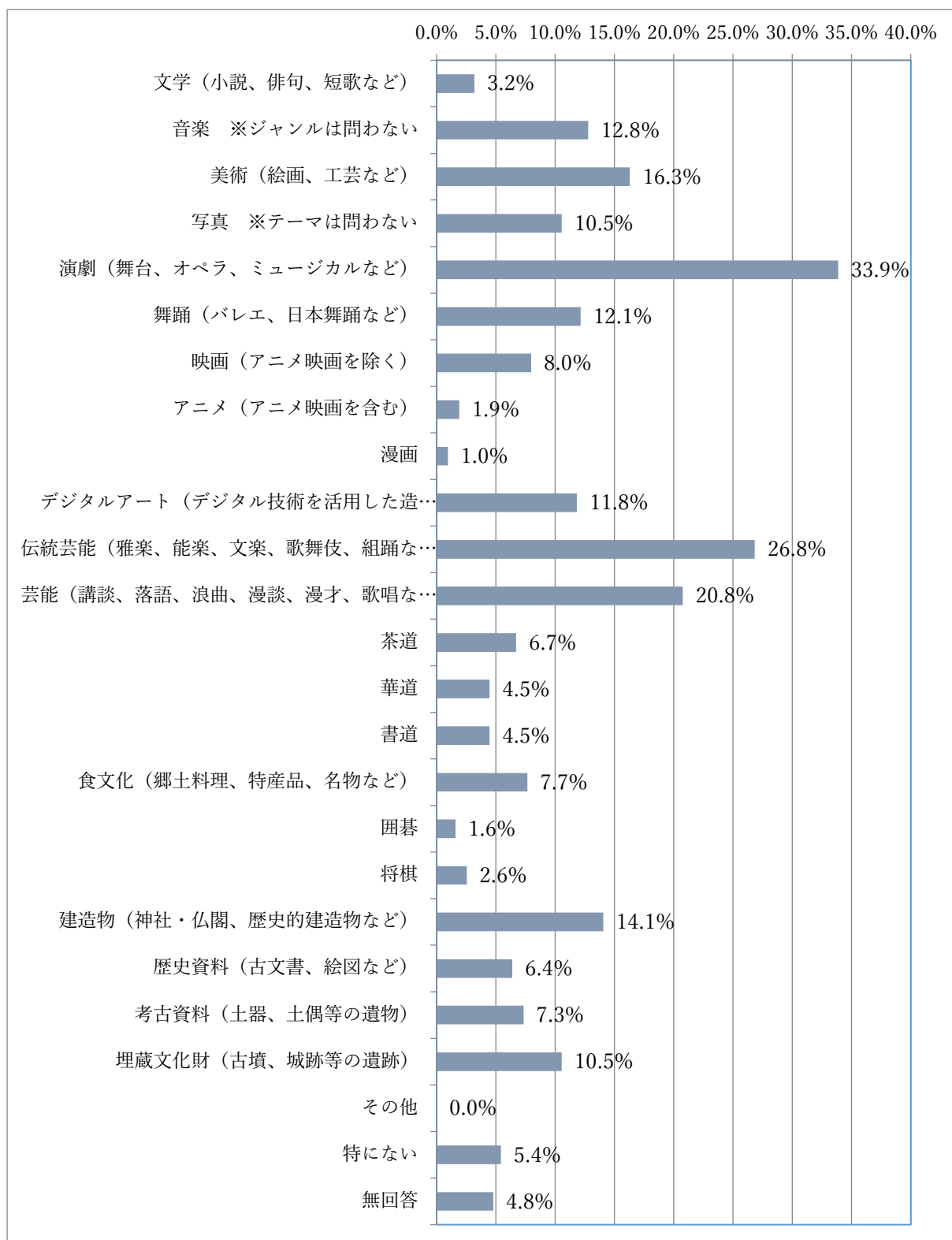
【問4】あなたが文化芸術を鑑賞または実践する上で、支障となることは何ですか。あてはまるものを次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の理由)

- ・自分をもっと向きあわないから
- ・イベントと休日が合わない

【問5-1】あなたが問3で選んだもの以外で、機会があれば鑑賞してみたい分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の内容)

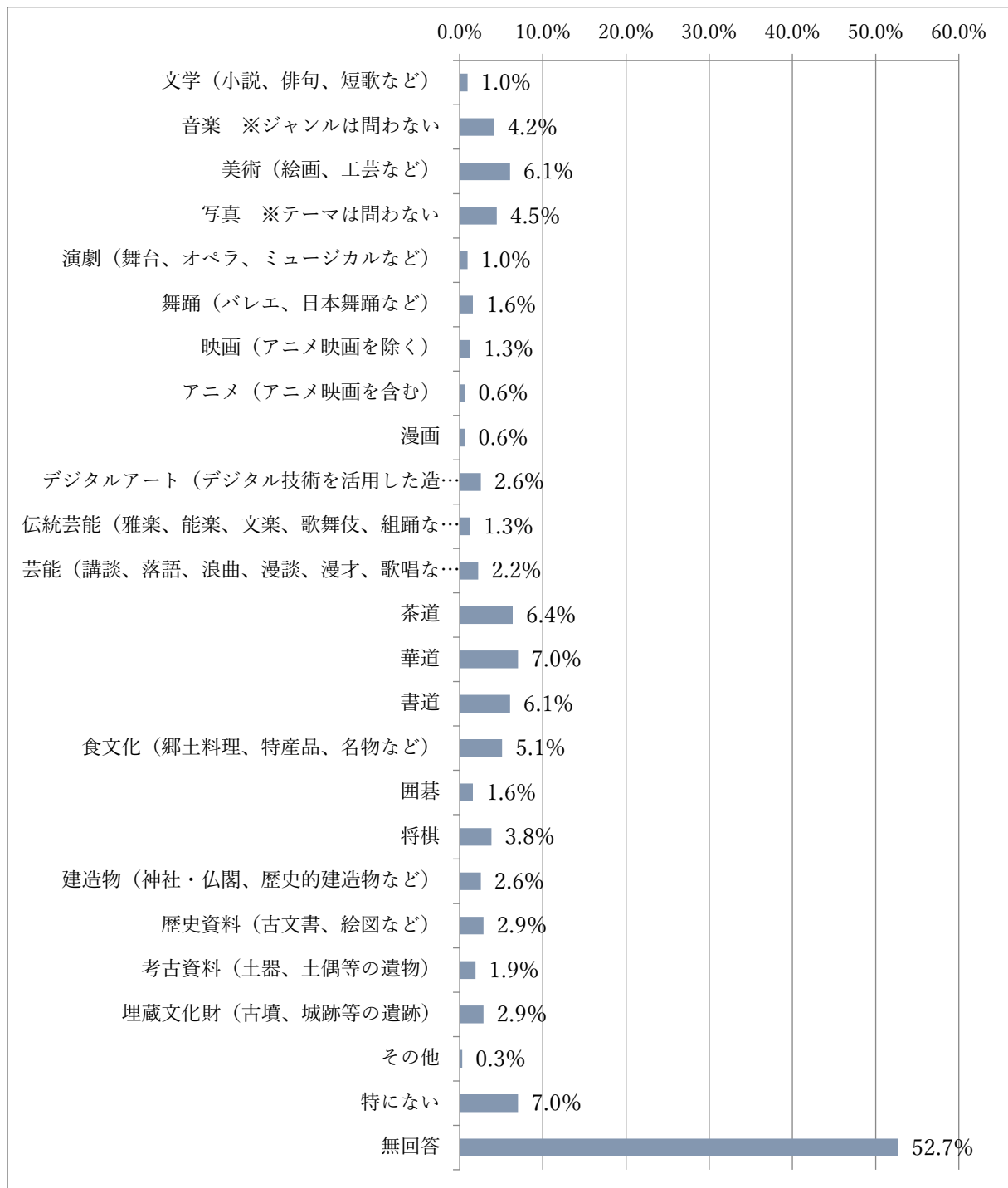
・他の活動に参加のため

(「特にない」の理由)

・自分の興味のある事は実践(鑑賞)済み

・関心があまりない

【問5-2】あなたが問3で選んだもの以外で、機会があれば実践してみたい分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



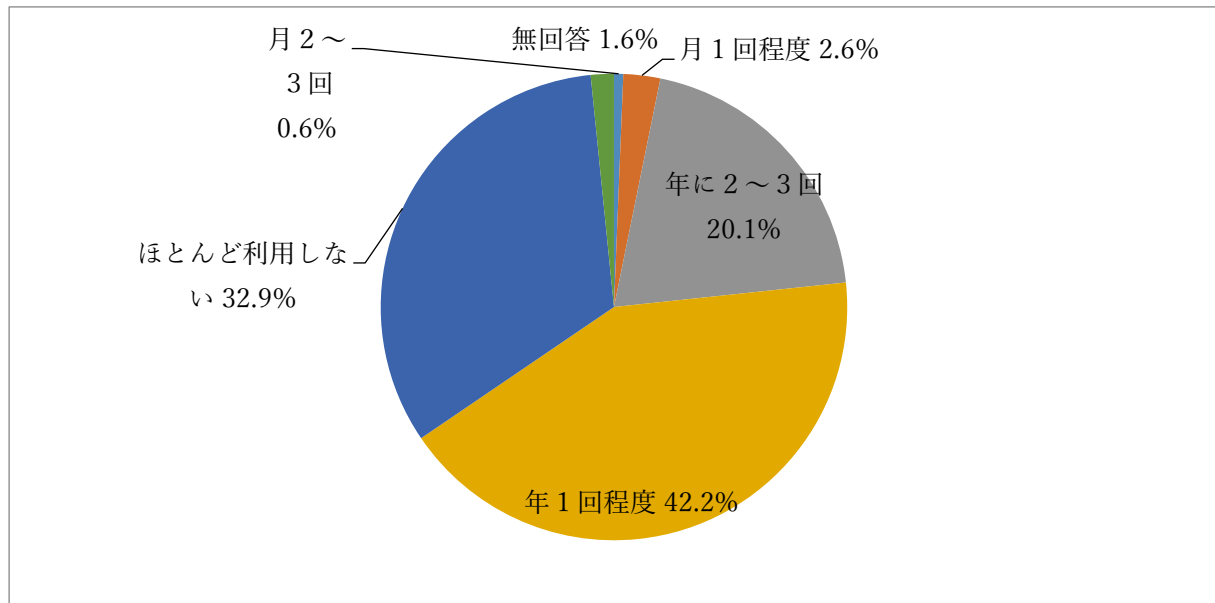
(その他の内容)

・庭園、盆栽

(「特にない」の理由)

- ・今のままでよから
- ・才能がないから
- ・現状でいっぱいだから
- ・時間がない
- ・鑑賞が楽しいから
- ・興味がない
- ・現在実践している分野で満足している
- ・自分に合うものがない
- ・他の活動に参加のため

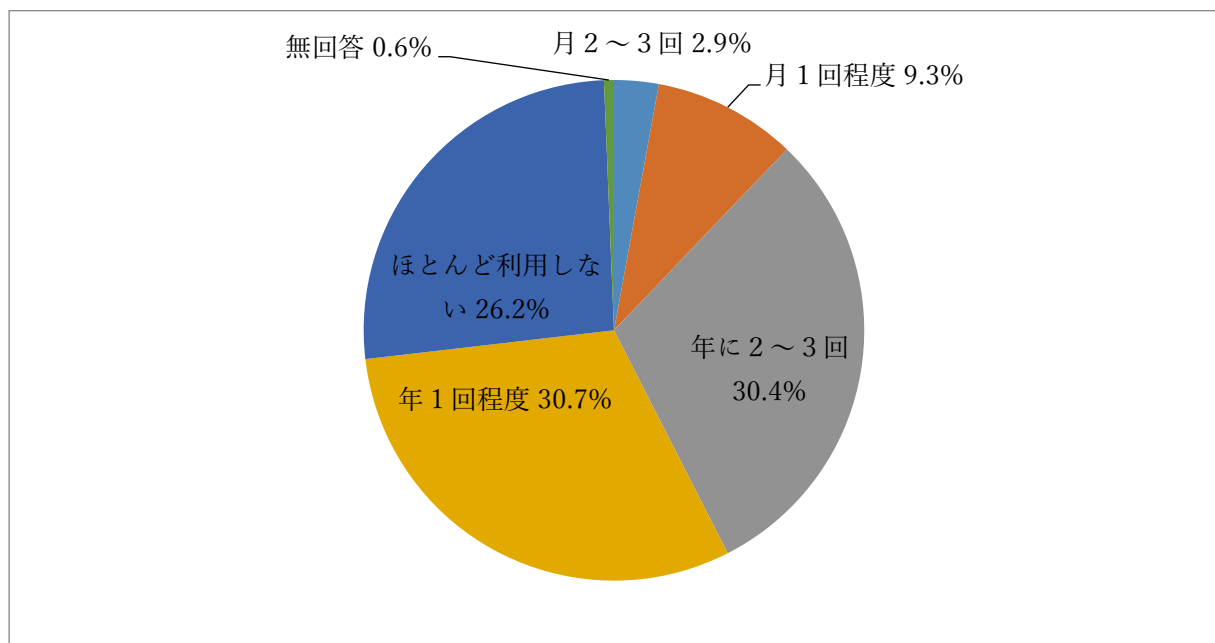
【問6】あなたは、県外の文化施設をどのくらいの頻度で利用しますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



(ほとんど利用しない理由)

- ・時間がない、遠方
- ・好きなアーティストの催しがありません
- ・時間がない
- ・コロナの為に一緒に行く相手がいない
- ・行く機会がありません
- ・時間、費用がかかりすぎる
- ・興味がない
- ・県外まで行くのがめんどろ
- ・地元で足りる
- ・情報がない
- ・わざわざ行くほどでもない
- ・理解できるほど能力がない
- ・他の活動に参加のため

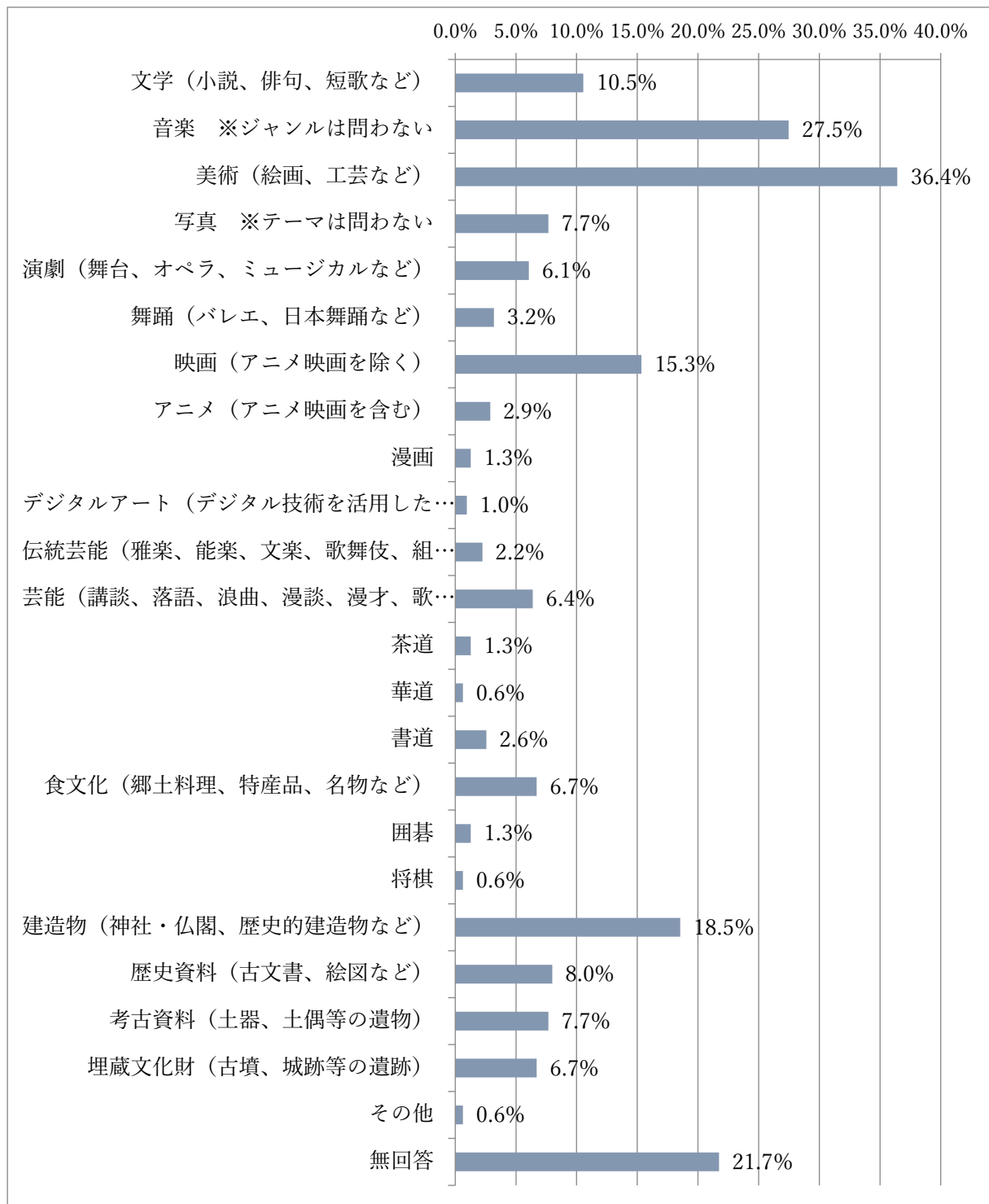
【問7】あなたは、県内の文化施設をどのくらいの頻度で利用しますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



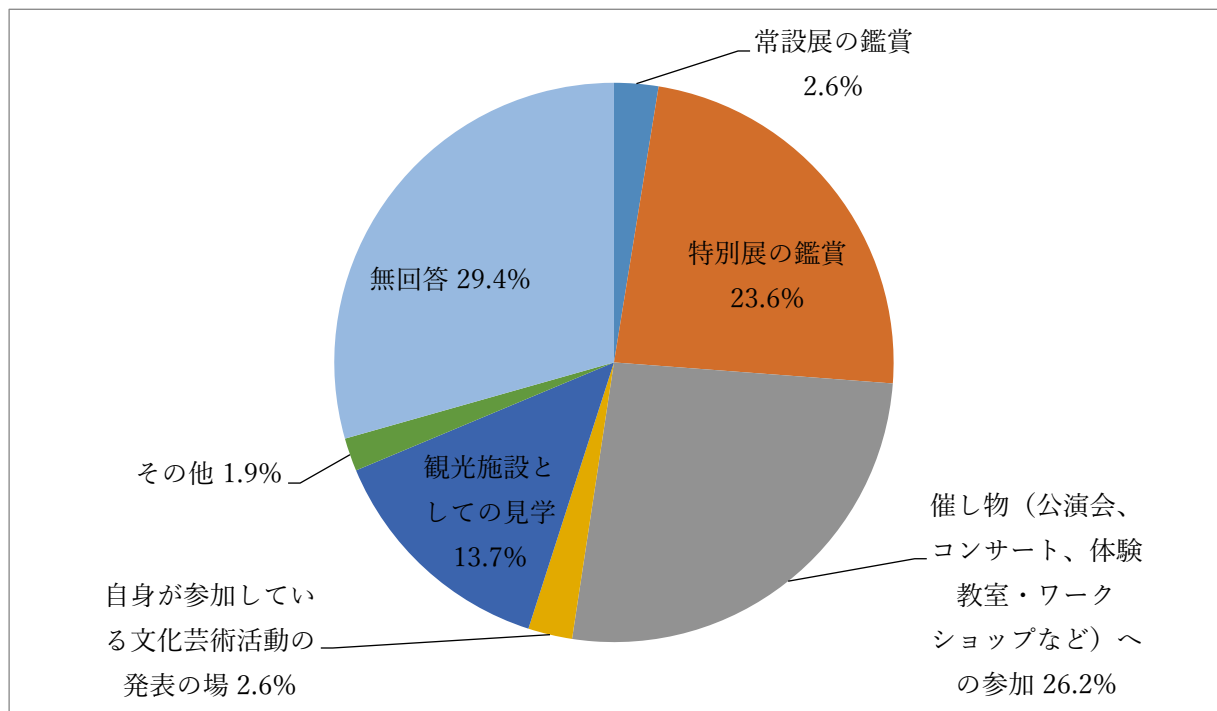
(ほとんど利用しない理由)

- ・興味のある開催がない
- ・近くにない
- ・コロナの為に興味ある催し物が少ない
- ・時間がない
- ・情報がない
- ・他の活動に参加のため

【問8】あなたが問6または問7で文化施設を利用する際の、文化芸術の分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



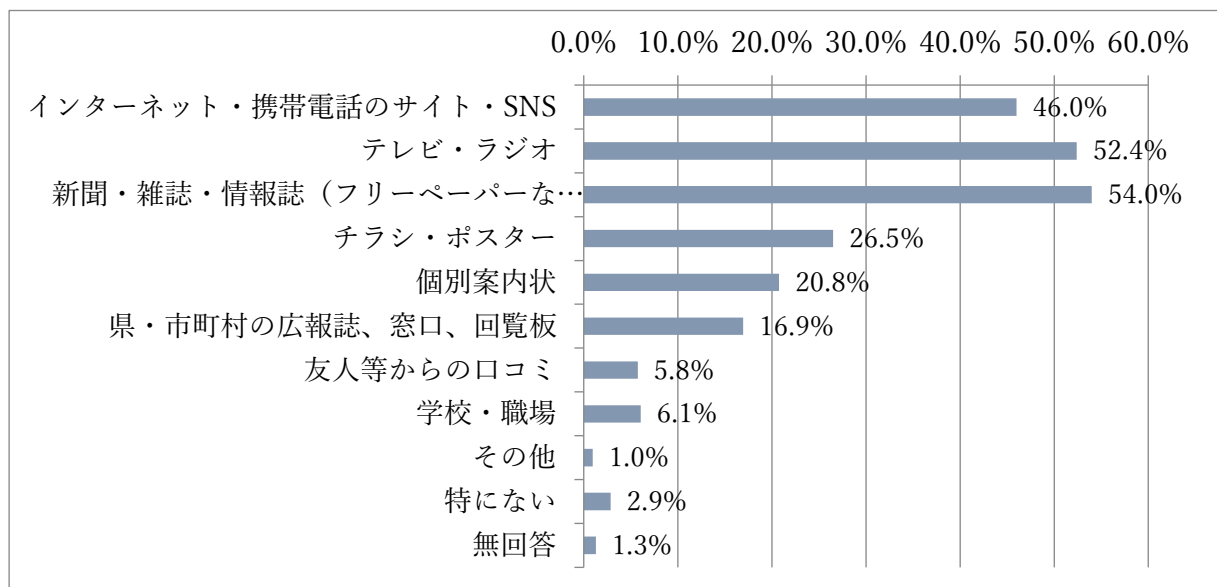
【問9】あなたが問6または問7で文化施設を利用する際の、主な目的・理由は何ですか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



(その他の理由)

- ・民音公演等
- ・映画鑑賞

【問10】あなたは、文化芸術の鑑賞または実践に関する情報(展覧会等の文化芸術団体の活動状況や文化施設等の内容、各種講座や催し物の周知など)をどのように入手していますか。主なものを次の中から3つまで選んでください。



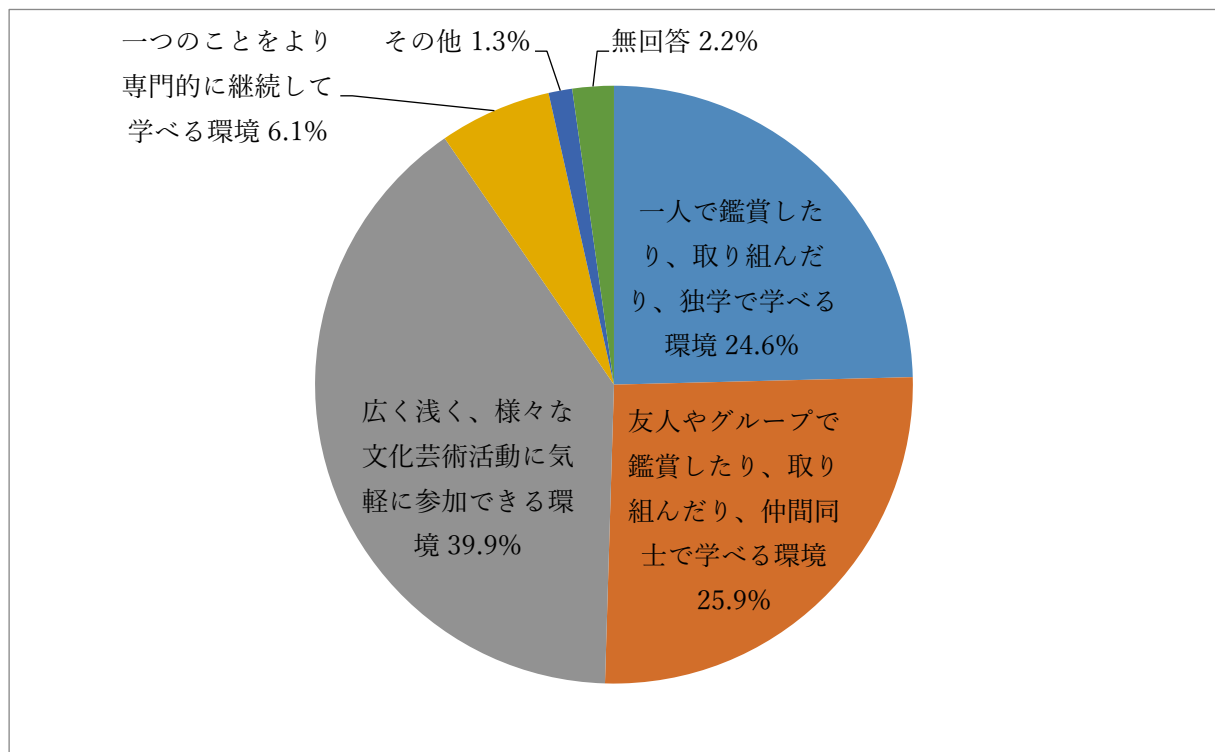
(その他の理由)

- ・音楽団体会員
- ・ファンクラブ

(「特になし」の理由)

- ・外出しないので
- ・興味があまりない

【問11】あなたは、文化芸術を鑑賞するまたは実践する場合、どのような環境を望みますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。

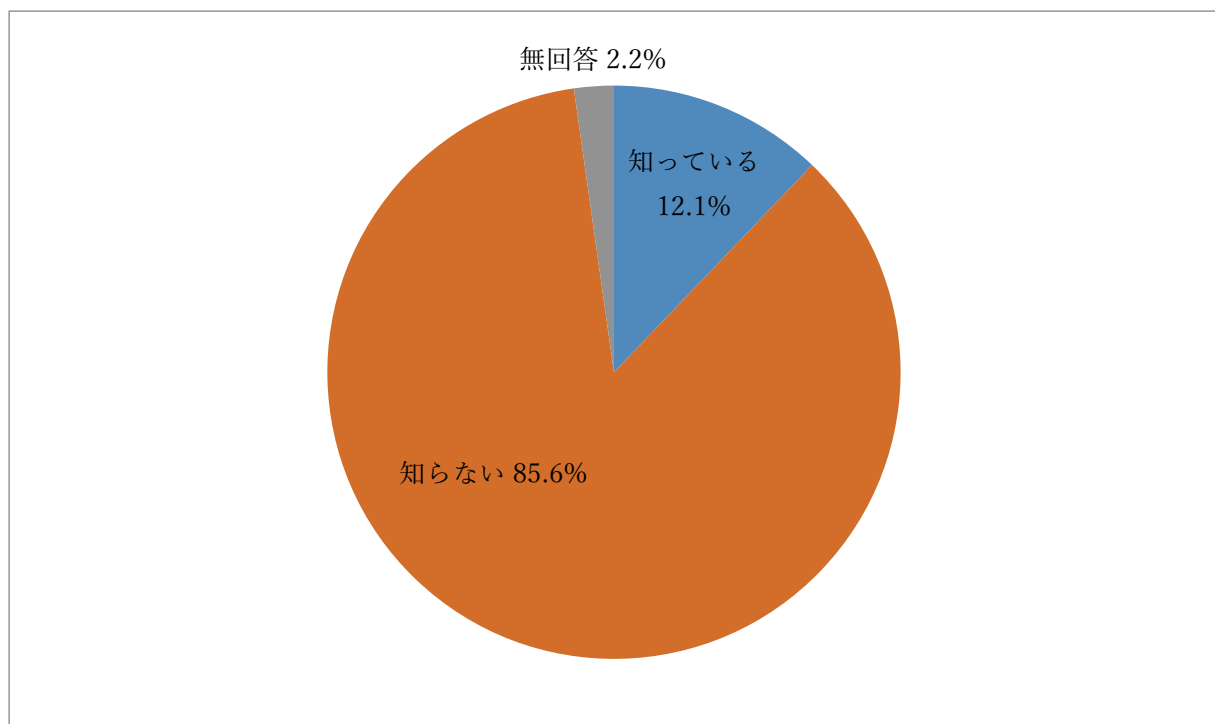


(その他の内容)

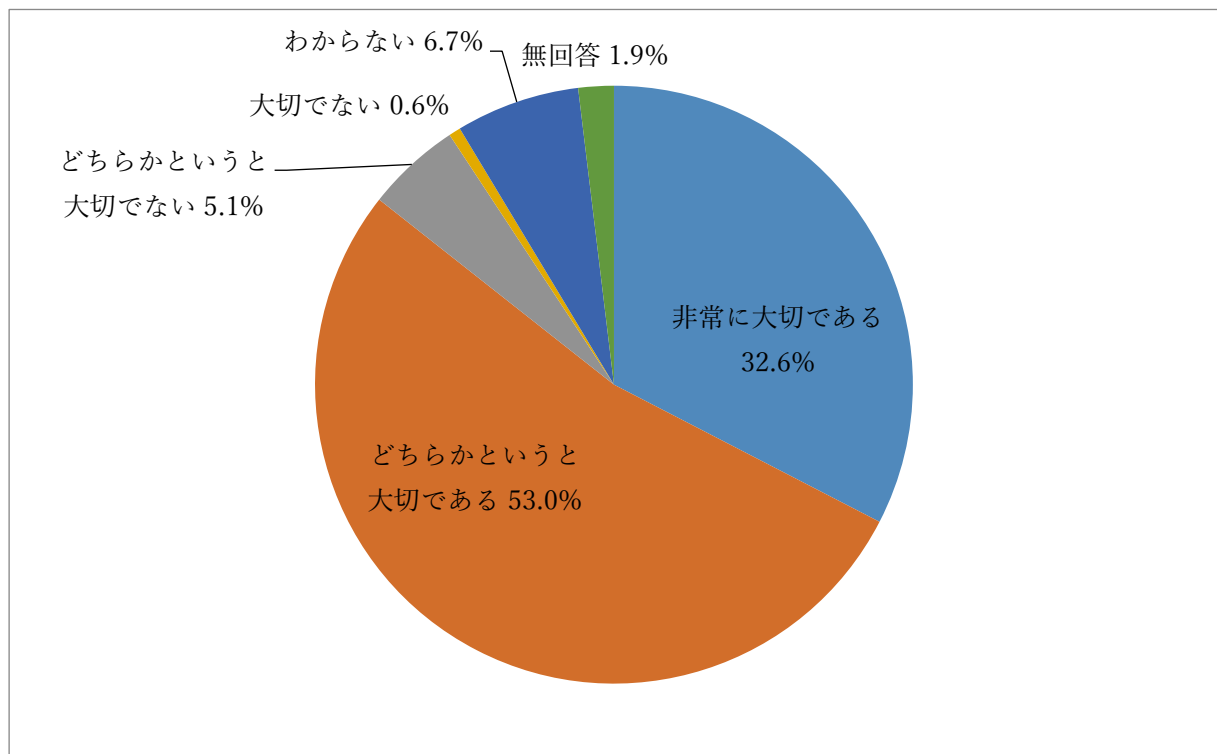
- ・与えられた環境で充分です
- ・自分の好きな事を自分のペースで行う

■ 山梨県の文化芸術の現状について伺います。

【問12】あなたは、11月が「やまなし文化芸術推進月間」であることを知っていますか。



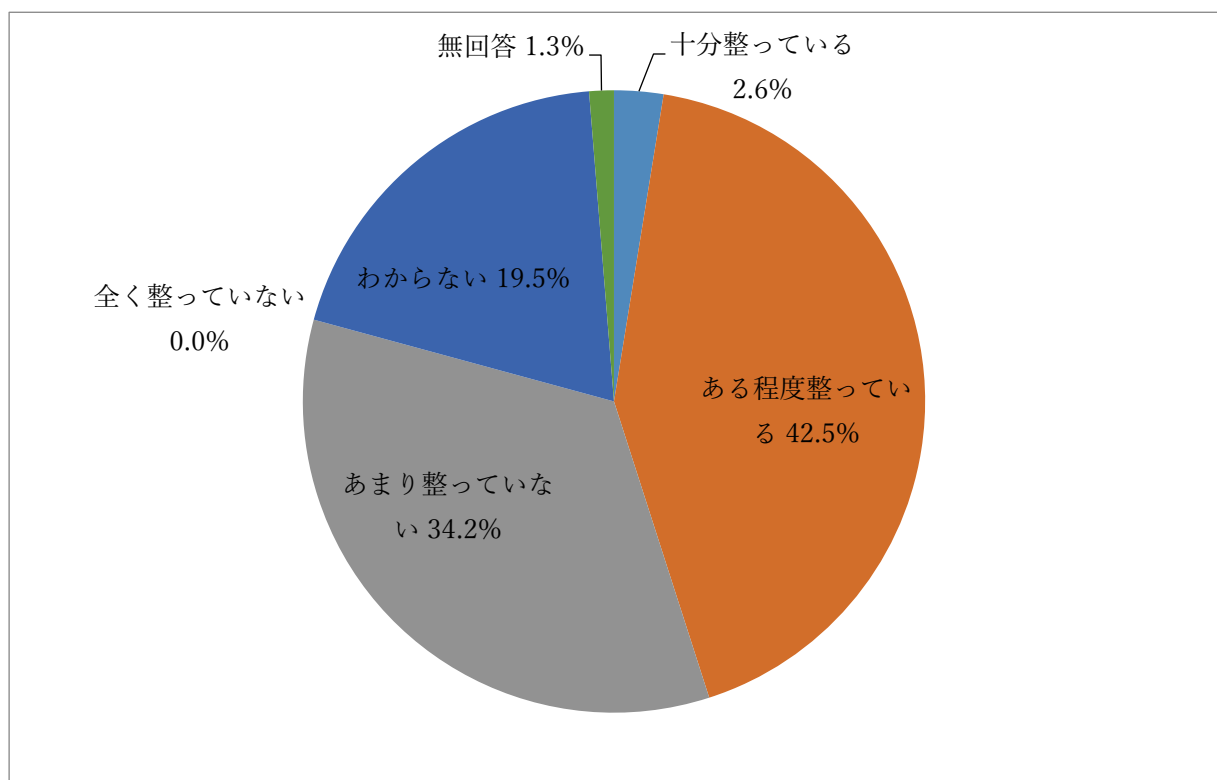
【問13】あなたは、日常生活において文化芸術に触れたり、文化芸術活動を行ったりすることは大切だと思いますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



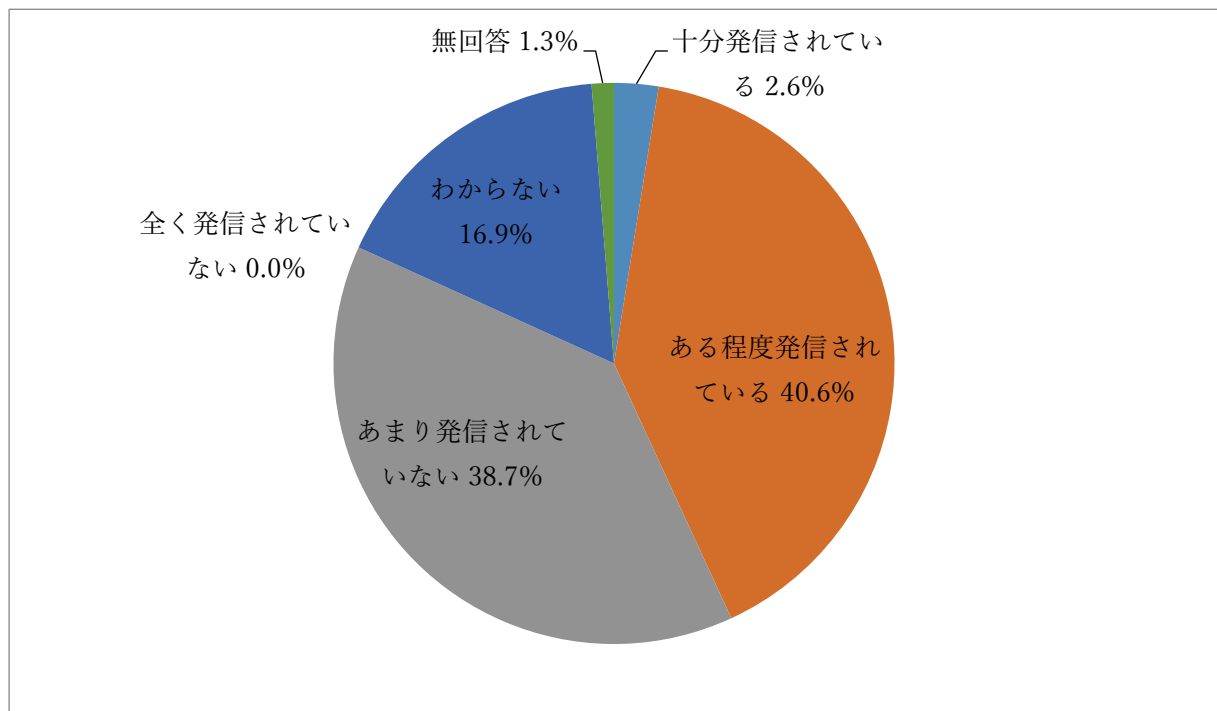
(「大切なことでない」の理由)

・情報を得ることは必要ですが、興味がなければお金を払ってまで行かなくてもいいと思う。

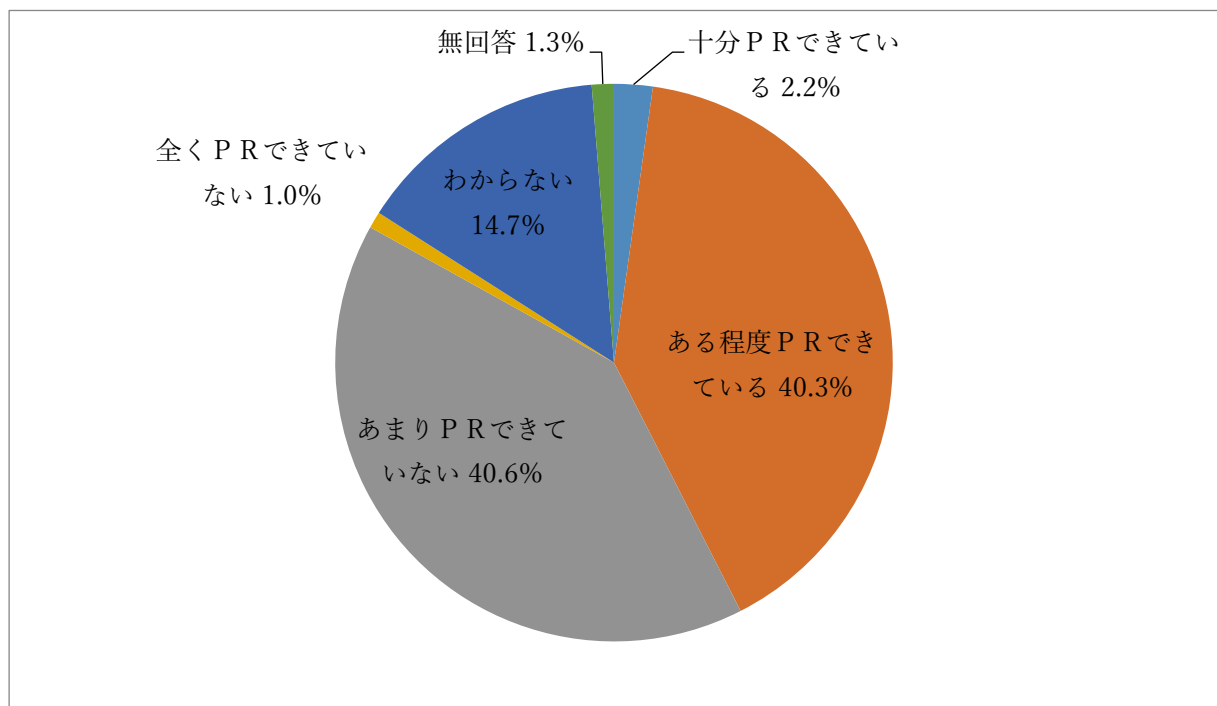
【問14】あなたは、県民が文化芸術に親しむための環境が十分に整っていると思いますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



【問15】あなたは、文化芸術活動に関する情報が、十分に発信されていると思いますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



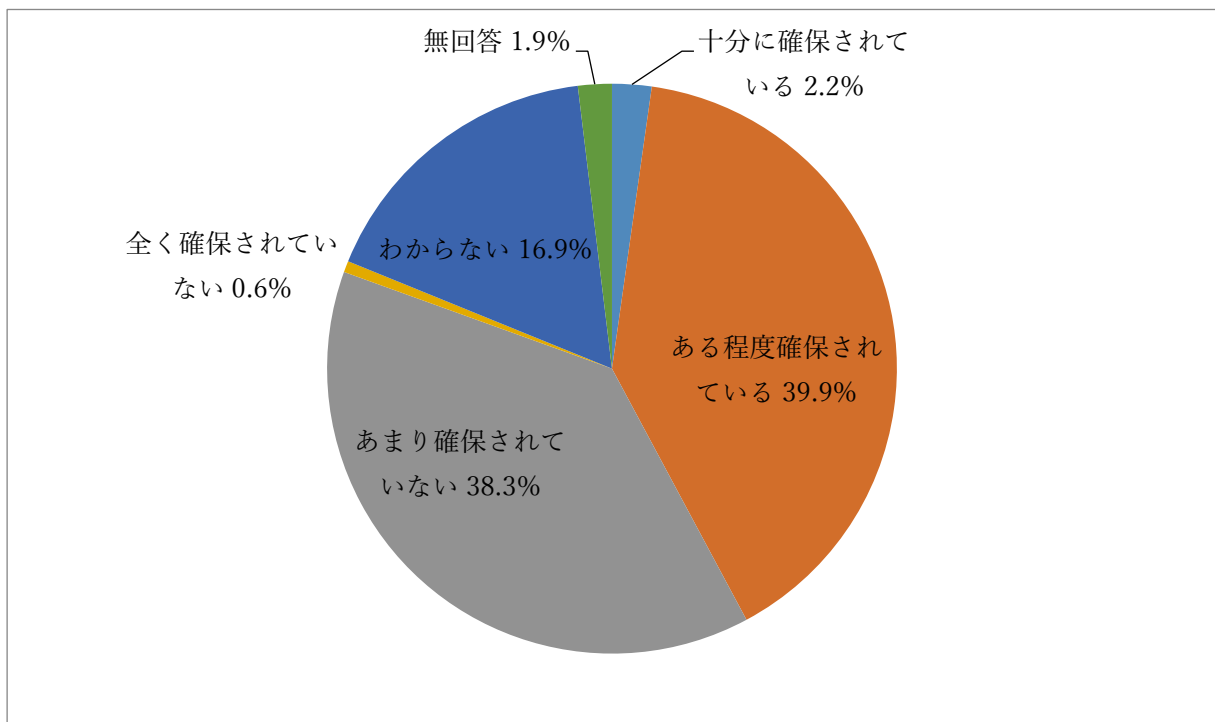
【問16】県では魅力ある県特有の「食文化」や「伝統工芸」、地域の行事(お祭り)を県外に発信していくことが、県の文化芸術の振興や地域の活性化につながると考えています。あなたは県特有の「食文化」や「伝統工芸」、また地域の行事(お祭り)の魅力が県外に十分にPRできていると思いますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



(「全くPRできていない」の理由)

- ・神奈川で現役で仕事をしていましたがあまり伝わっていなかった。
- ・山梨は富士山一辺倒

【問17】あなたは、子どもたちが、生活の中で、文化芸術に触れたり、文化芸術活動を行ったりする機会が十分に確保されていると思いますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。



(「全く確保されていない」の理由)

- ・学生(義務教育機関は特に)は学校で芸術鑑賞や発表の機会があったため

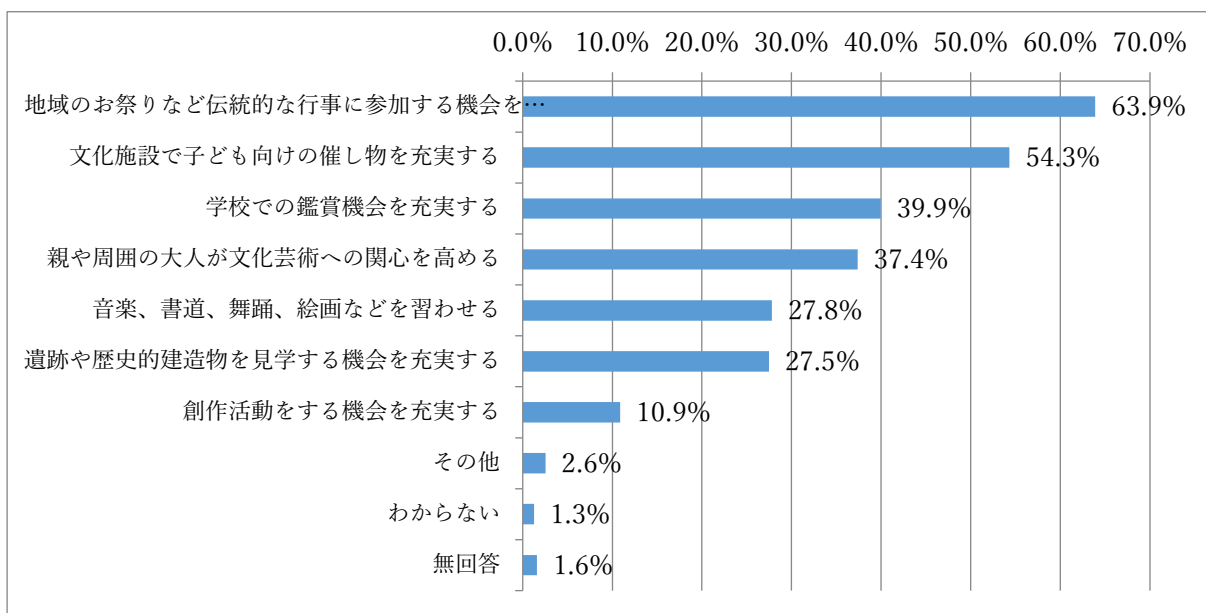
【問18】あなたが、国内外に誇れる山梨県の「文化芸術」を代表するものとして、まずイメージするのは何ですか。一つお答え下さい。

(回答)

- ・山梨といえば飯田蛇笏・龍太の俳句。俳句甲子園の関東版をつくる位の意気込みが欲しいですね。
- ・水晶 ・考古博物館 ・信玄公祭り ・伝統工芸 ・県立美術館の「ミレー」作品
- ・富士山と五湖 ・ささらししまい ・甲府城 ・地域の祭り ・ワイン文化 ・印伝
- ・食文化 ほうとう、郷土料理、特産品、名物など ・山梨宝石博物館 ・自然 ・文学
- ・ぶどう(果実) ・スケート ・美術工芸品 ・火祭り ・武田信玄 ・宝石 ・絵画
- ・八ヶ岳ポールラッシュ祭 ・縄文芸術 ・図書館 ・武田神社、浅間神社 ・絹織物
- ・甲斐絹 ・信玄堤 ・民話 ・神社、仏閣 ・市川三郷町の歌舞伎 ・太鼓
- ・やまなし芸術文化祭 芸術発表会 ・北斎の富嶽三十六景
- ・セーラームーンの作者が山梨出身

■今後の取り組みについてお伺いします。

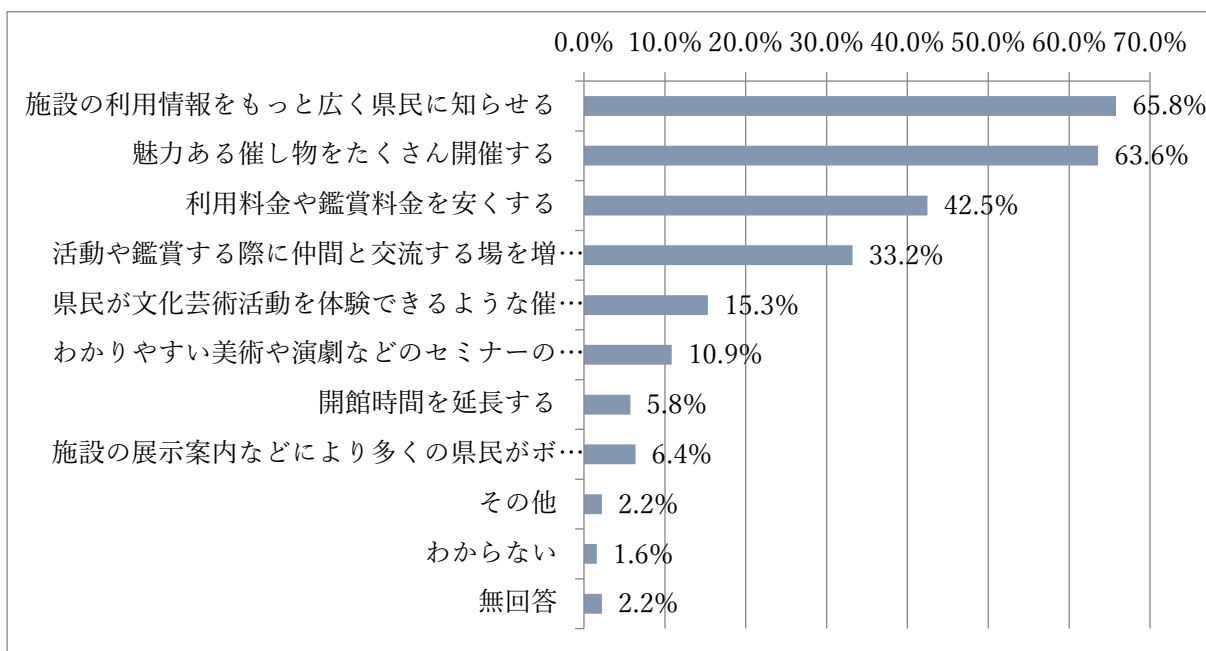
【問19】あなたは、子どもたちがこれまで以上に文化芸術に触れたり、文化芸術活動を行ったりするためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から特に必要と思うものを3つまで選んでください。



(その他の内容)

- ・中央線改修。東京までの時間を短縮する
- ・子供に興味を持たせる 子供が興味のないものを鑑賞しても意味がない

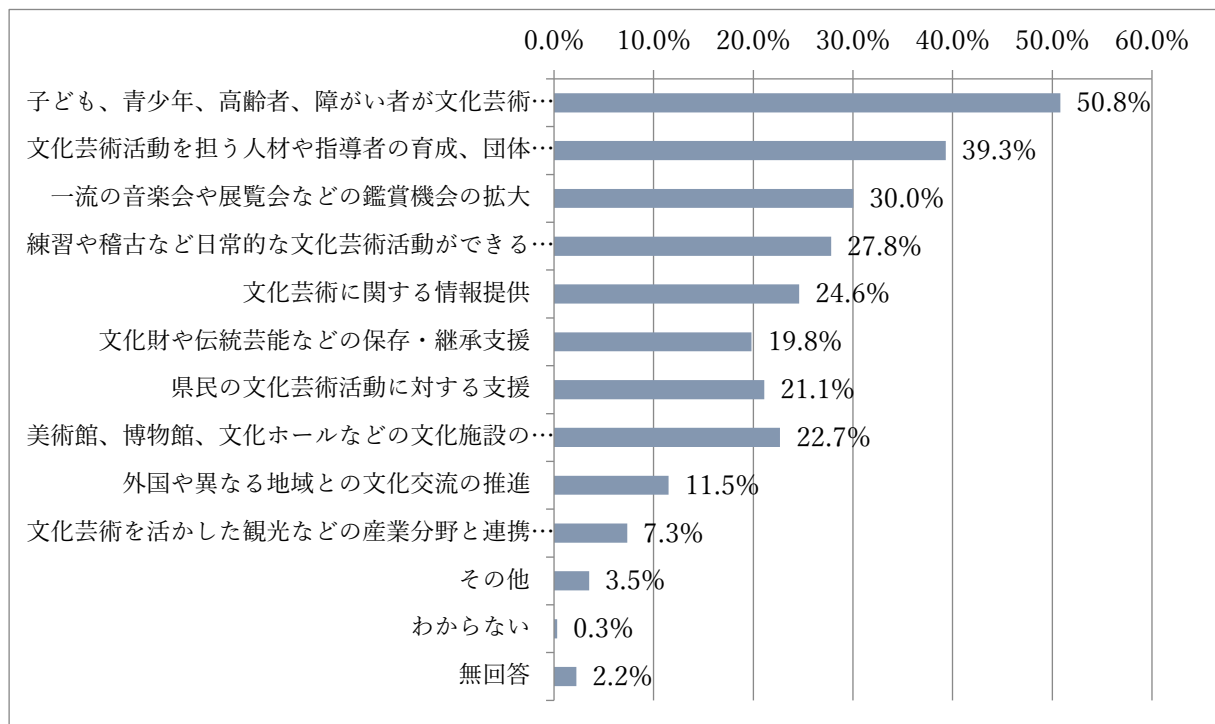
【問20】あなたは、県の文化施設をもっと利用しやすくするために、どのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から特に必要だと思うものを3つまで選んでください。



(その他の内容)

- ・立地が不便 施設を利用するための広い駐車場を設けること
- ・移動手段を考えてほしい 県境なので他県の施設へ行くことが多い

【問21】あなたは、山梨県の文化芸術を振興させるために、どのようなことが大切だと思いますか。次の中から特に重要と思われるものを3つまで選んでください。



(その他の内容)

- ・文化活動する楽しさ、ゆめ、願いを調べ、その奥深さを知る事のできる場所が欲しい

【問22】あなたは、山梨県の文化芸術を観光振興や地域活性化に生かすためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

(回答)

- ・文化財の案内・資料、全県下の図書館で閲覧できるように創意ある資料があればおのずと人々は動きます。
- ・案内標識があることによって、地域でも文化施設の整備を考え、子供たちに教えていくことが出ると思いました。
- ・地域にある自治会や育成会、婦人会等、一体となって子供からお年寄りなど皆で楽しめるような催し事があれば良いと思います。
- ・山梨県の立地条件から山村地域(農村地域)と都市との交流機会を行政がリードしながら地域の活性化を進めたらどうか?このための予算措置をした方が良いと思う。但し書類は簡素化することが必要。小額で20万円以下くらい。
- ・SNS等、広く拡散する(内容や関わる人々の情報の扱いに注意)
- ・郡内と国中のへだたりをなくしてほしい
- ・山梨県民は働くことが良いことで文化芸術を楽しむ事はひまな人がやることと思う人が多く、右にならえで個人の行動にいやみを言う人が多いからむずかしい
- ・現在の県民文化ホールの駐車場の狭さ、交通の便の悪さはどうにかならないか。
- ・祭りの舞、太鼓、ふえなど、年長者が子ども達に伝えていく事も大事
- ・旅行会社のツアーに組み込んだり、参加したことでのメリットを多角的に用意する

- ・食文化など地域に根付いた魅力を国内外に発信する
- ・1つのテーマに沿って、多方面の文化芸術が年間通した企画を行う(山梨の四季を感じるような)
- ・広く官民一体で推進する
- ・市、町、村がおのおのするのではなくもっと交流を多くしないと他のことには無関心になると思う
- ・文化財をテーマに芝居、紙芝居、お話、演劇、歌や舞い、踊りなどあらゆる方面から盛り上げて度毎に内容を変えていく。演劇はわからんが、お話は作れる、という風に、どこか一つ自分に合わせて創作できる事があると思う。
- ・テレビ、ラジオ、新聞等を通じて積極的に発信する。
- ・生活レベルを上げる
- ・ポイントを付けて山梨の産物がもらえる(ブドウ、印伝など)
- ・文化財のマップを駅など観光窓口に置く。マップは一目でわかるように記号化したマークなどに
する
- ・無料体験など無料絵画の描き方とか無料がいい
- ・海外の人にも体験してもらえる機会を設ける
- ・施設へ行くための交通手段
- ・住まなくなった古民家を利用して、郷土料理を食べたり作ったり、ぶどう狩りなど農作業体験も
でき、宿泊もでき、若い芸術家たちのギャラリーとして開放しコンサートも開いて芸術村にする。
- ・テレビなどで紹介する機会を増やす。
- ・施設整備、特に駐車場の確保が必要。
- ・市町村単位で地域の祭りなどを発表する機会を設ける
- ・伝統芸能など他の県と交流したりして自分の地域の再発見に繋げる
- ・ツアーコースの提案(観光エージェントに対して)
- ・県民を無料招待等で訪れてもらい自慢出来る様に理解してもらう
- ・催(祭等)の後継者(子供達)の育成。(少子化の解消)
- ・コンサートについて思っています。もっと一流ミュージシャンをよんでほしいです。そうでないと良
い耳がそだちません。若い時から良い音楽を聞いていないと音感がそだちません。聞き分ける
耳がそだちません。
- ・山梨県の観光のコンセプトをもっと発信する事が必要だと思う。例としては島根の松江は水の
都として統一した発信をしている。山梨もエリアに分け統一した情報を発信する事がもっと必要
だと考えます。
- ・土、日などで、広場や公園にてイベントを行う。
- ・公民館の使用手続きの簡略化 教えたい人、習いたい人が気軽に使えるように広く県民に知ら
せて実行してほしい。若い人はほとんどやり方を知らない。
- ・ぶどう、桃、ワイン 食は大いにアピールできる。勝沼、一宮の県道なり国道の一部を県外にも
魅力が出せるストリートを作る(500~1km位) 市場的な感じ(グレープーチ通り)
- ・人口を増やすことが一番良いと感じる

【問23】あなたは、山梨県の文化財を保存・活用するために、どのような取り組みが必要だと思えますか。ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

(回答)

- ・「県民の日」なる名称はどこから生まれたのでしょうか。昨日がその日だったことすら私は知りませんでした。(誰のための県民の日?)領域毎のプロジェクトチームを作ってまず議論を。
- ・地域の人たちが、いかに文化財を大事に思う事が出来るか、身近な人々が伝えていけるか考えます。やはり育成も大切と思います。
- ・TVなどで多く紹介する
- ・幼稚園や小学校(低学年)の子供達を地域との交流や行事に参加する機会を設けたらどうか?
- ・催し物がほぼ国中中心なので郡内もとり入れてほしい
- ・文化財の修復、保存にはお金もかかるとは思いますが、県、市町村が一つになり進めている方がよいと思います。イベントの参加料の徴集や参拝料等も必要に応じて集めてもよいと思います。
- ・県内の使われていない御堂など眠っている文化財がないか調べる事もよいのでは
- ・かつての「武田信玄」関連の大河ドラマ(NHK)時期からも感じていましたが、我山梨の超有名戦国武将「武田信玄」にもかかわらずその歴史的建造物(城跡)、遺物等々その所在も博物館たるものの公開の有無もはっきりしない状況に、山梨県のPRが劣っている事を常々(他県に比べて)感じています。「武田神社」を訪れるたびに常々思います。もっと全面に出して大々的に行っても良いのでは。そうすることにより自然と観光の活性化にもつながるのでは。
- ・文化財のPRとその費用をクラウドファンディング等で支援させる実践型の取り組み対策。
- ・目玉遺跡や施設の指定
- ・文化財の維持管理の為に、国や県の補助金を増額すること
- ・文化財を普通に見られる様にオープンにすべき。身近な所に触れる様に
- ・児童、学生、生徒たちに応募してもらい、良し悪しではなく楽しく夢のある作品を作ってもらおう。もちろん大人も別のくくりで応募してもらおう。観光コースや映像はその後の問題ではなからうか。
- ・ウォーク等の運動と併せて地域の文化財等の機会を作る
- ・まず文化財のことを知ってもらうこと→学校の授業の一環として、子供達に伝える
- ・各種団体を設立して予算をつけて役員等で守って行く
- ・小学生の課外授業で体験してもらう
- ・間口を広げることを考え、人気のアプリと連携し、スタンプラリー風に文化施設を訪れる機会を増やしてもらう。人気アプリ例 ポケモンGOやポイント集まる副業系アプリなど
- ・各地域の文化財研究会の研究などを冊子にしたり、ケーブルTVなどで詳しく流す
- ・文化財に訪れてもらうのに無料招待する(家、部落等单位で)
- ・自分が住んでいる市町村の情報ならわかっていると思うが(南アルプス市なら文化伝承館等)、他の市町村の情報もわかりやすくするといいと思う。
- ・何がどこにあるのか分からない事が多いので駅のちらしコーナーに資料などがあると助かります。
- ・県民に文化財に対する意識を高めるために、まず自分の住んでいる地区からとなりの地区～市～県と広げていく。わかりやすい地図や解説書を作り、家族や自治体で見学する。
- ・県民が気軽に動ける足(バスなど)の運用 地域別に募集して小人数、小費用で行けるように。

- ・日本の古き良きもの、能や歌舞伎など学校でさわりをやるくらいのことをしていかないと、大人になってもわからないと思います。
- ・山梨県は観光資源がたくさんあると思いますが、それを支える方々を個別に支援していく事がもっと必要(職人さん等)
- ・山梨の魅力を発信する、まとまった大きな施設が必要
- ・標識を分かりやすくする(おもしろいデザインなど)

【問24】あなたは、山梨県の文化芸術と産業(伝統工芸、地場産業など)が連携し、ともに発展していくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

(回答)

- ・地場産の郡内の機織産業を大きく取り上げる。その上でどんな文化芸術とコミットできるのか討議してほしい。
- ・発展していくためには、この文化をアピールすることですから、専門学校などが出来ると良い方へ伸びていくような気がしました。
- ・地場産業がより発展するように県内の小・中・高校などに、地元の産業のことを知ってもらうようにする。
- ・観光コースの設定、国内外に発信・紹介
- ・大学と高校が連携して新しい商品を開発する
- ・昔の伝統芸能などを今の時代にあった物にかえていく(リメイク)
- ・郡内と国中が連携してほしい
- ・地域別(国中、郡内コース)に楽しめる観光コース(体験アリ、親子向けアリ、大人向けアリ等)をつくり県民へ紹介する。
- ・子供の頃から学校等からの発信、知る機会、学ぶ機会を増やす
- ・メーカーと企業がコラボし、新しい商品を開発していく
- ・企業との連携。(物製品の加工を企業にまかせてコラボする。その様子をSNSなどで取り上げる)
- ・身近に使えるものの開発と若い人の感性を尊重する。
- ・伝統工芸を活用した身近に使える物を開発 高価でなく購入できる商品
- ・オーダーメイドしやすい環境の整備(印伝や宝石はまだ敷居が高く感じているため)
- ・もっと町同志、村同志が交流して体験や見学出来る様にすると思う
- ・販売店が少ない。観光客が多く立ち寄る場所に地場産品の販売がない。ワイン、ぶどう、桃等実や特産物を販売する店が少なすぎる。
- ・地場産業として様々な企業があるが、それぞれの企業の方々がオリジナル商品を作って、自分たちのパーツや物品が素晴らしい可能性を含んでいる！そんな訴えをしようと考えていない、アイメッセなどで工業会の人達と話しても、自分たちの会社は下請けでいいんだ！と言って新しい創造をしないで、今に満足している。
- ・日帰り、宿泊等の日程に合わせた観光コースの設定等で広報する。
- ・山梨県の伝統工芸と地場産業など、その成立と変遷をわかりやすく解説する施設と、体験できる場がもう少し充実させてほしい。
- ・経済的に成り立つ仕事として支援していく

- ・アマチュアをどうやってプロにしていくか考えること
- ・個人で制作し販売している人は意外と多いと思う。しかしそれは伝統工芸未満といえる。副業の取り扱いだが作り手は多い。それらの方々をまとめて本職まで持つて行く取り組みが必要だと思う。
- ・ファッション性があり気軽に買える印伝、アクセサリなどの商品開発。宝石学校など国外、県外からの生徒には寮、インターンシップなどの優遇措置を充実させ育成にも力を入れる。
- ・若い人達に興味をもってもらえるような取り組み。体験やSNSを活用した動画配信等
- ・伝統工芸と若者のアイデアとのコラボ
- ・田舎の民宿などその地域全体で継承している文化を体験できるようにしたりPRする。
- ・山梨県にしかないようなギフト商品など開発して冠婚葬祭などでもっと使える様にする。
- ・県民に知ってもらう努力が必要。一般の人は訪れる機会がないので無料招待等をする
- ・「例」にもありましたが、文化芸術と伝統工芸が体験できる観光コースの設定というのはいいと思う。

県内に住んでいてもやってみたいと思う。

- ・観光地には人が集まるのでそこに資料があるといいと思います。ピアみたいな山梨版の小冊子(無料)を人の集まるスーパーなどに置いたらいいと思います。
- ・美術館の来館者は多いと思いますのでそこを核としてお得感のある観光コース等を作ったり、宿泊施設とも連携をとり山梨にとどまる観光客を取り込めるようにする。
- ・地元の古きお祭りとか研究させて、原稿用紙にまとめさせて、歴史の勉強になりますね！町の長老にも聞きに行ったりすることでおじいちゃんと子供がかかわれて、年よりも楽しいと思います。子供もね！！
- ・各分野の垣根をなくし、県主導で地場産業を推進していく

【問25】あなたが、山梨県の文化芸術の推進をこれまで以上に進めていくために、お考えになっていること、ご意見・ご要望等がございましたらご自由にお書きください。

- ・歴史的建造物を警備会社に委ねるのではなく、一般の人が利用しつつ保存するというスタイルを学ぶべき。(自由学園明日館)(県内にも多数あるので)
- ・子供たちに文化・芸術にふれる機会が、たくさんあることによって、未来が開かれていくと思います。専門学校が増えることも楽しみにしています。
- ・触れる機会、施設への利便性、費用
- ・山梨県のシンボルタワーをつくる
- ・一部地域のみでなく、県全体のレベルや機会を同じ様にして頂きたい。
- ・郡内をもっと取りあげてほしい
- ・他県に比べて国宝や世界遺産等が少ない山梨県ですが、富士山を中心とした他県には無い文化財等もあると思います。実際私も県外への文化財鑑賞がメインとなっており、山梨に住んでいてもあまり県内の事を知らないなので、県民にも広報等で特集をくむなどしてPRしてほしいと思います。
- ・文化芸術は人が生きていく中で最も大切な部分なのではないかと思います。生まれて成長して学んで生活するために働いてそれぞれは皆大切な生きる手段なのですが傍らでは別の部分で自分が寄り添える部分があると思います。それは文化芸術と言っている部分？色々ありますが年齢を重ねるに気づいて生活の為だけに働いてきた部分とは違ったところで生きていく上でのエネルギーだと思います。趣味から始まって年を重ねるごとに力になっていくように思うようになりました。両輪で(仕事、趣味)が生きる時とても大切に思います。

- ・指導者、継承(伝承)者の育成と支援を行った上で自治体、企業、学校等への協力を得て発信していく。
- ・子供の頃からの刷り込みが重要
- ・「一流品」の鑑賞機会を増やしてください
- ・古い考えにかたよらずどうしたら若者が積極的に動ける様意見を聞き参考にしていく。まずは県民が誇れる事業を展開していく。
- ・子ども達が一流の文化芸術に触れる機会を増やしてほしい
- ・県民文化ホールに収容人員に見合った駐車場を設けて頂きたい。
- ・観光大使的な人を活用してTV等でPRする
- ・大学、専門学校、高等学校等と連携し、新しい商品開発をする。
- ・社会にでてしまうと機会もなくなるので、「大人向けの芸術鑑賞遠足」みたいなものがあれば・・・(もうすでにあれば申し訳ないです)
- ・“かいてらす”的な施設が駅前にほしい。今の場所は観光客にはわかりづらく地味すぎてもったいないと思う。どの観光地を見ても地場産品が駅前に、中心にある。観光客が立ち寄りたくなる様な店を作ってほしいです。
- ・正しい山梨の文化財を紹介するのと、子どもたちが興味を持つ事に違いがある。これまでの文化財は別にして、子供達に考えさせられる様な問題の提供をして、皆でその答えを探していく、そんな問題提起が必要なのではないだろうか？私が行っているデザインも、包材を分解したらこんな風になる、見かけと大きく違うから、と、まずそのものの発生した理由や何故必要になったのか？を探す事から考えなければならない。文化財産業はその辺を考えるととても楽しいものなので、紹介するのはそういった所から伝えて欲しいと思う。
- ・山梨県の文化芸術の推進について広く県民から意見を募集する。
- ・山梨県及び県内市町村の文化芸術の情報がバラバラに発信されており、県がそれらを集約して再発信できるようなシステムがあったら情報をより得られやすくなる。
- ・コロナ感染を含めたアピール
- ・幼少期から山梨県の文化芸術等々に少しずつ親しむ機会があれば良いかなと思います。
- ・広く支援する様にする。何が良くて何が悪いとかは行政には分からないので、広くうすく支援することで、のびる物がたくさん出てくる状態にし、基本的に民間の力でよりよい物にする様にする。
- ・ふるさと納税のような税制面での支援が必要では！コロナの影響を大変心配しています。
- ・SNSの発展で好きなものしか見られない時代だと思う。学校や公共施設での紹介、展示はより一層大事だと思います。教えられるが教室が持てない人の為のレンタルスペース、支援があると良いと思う。・土日丸一日使えて、騒音をたてても平気な工房などがあると良いと思う。
- ・子供のうちから家庭内(親)や学校で文化芸術に触れさせることが大事だと思います。クラシックコンサートや美術館で絵画鑑賞すること等、社会人が文化芸術を勉強、体験できるような場を作ってほしいです、(大学の社会人学部のような)
- ・私は他県へ旅行に行くとき、〇〇県で〇〇展を開催しているという理由で、それを目的で時々旅行へ行きます。そのついでに観光もします。山梨県でも博物館や美術館で有名で魅力のある絵や美術品などの特別展を開催して欲しいです。例えばエジプト展や恐竜展、人体の不思議展、モネやゴッホの絵など短期間でもその期間、山梨県に来なくては観れないものを開催すれば、県外からも人が来るし、観光客も増えると思います。有名歌手やアーティストのコンサートも全国ツアーと言ってもあまり山梨県に来てくれない感じがします(周りの隣県には来るのに)県民が他県に行かなくても、もっと文化芸術を体験できるような機会や環境を作って欲しいです。
- ・無料オンラインで文化芸術が観れる

・若い人達への周知

・「文化芸術は地域活性化にはつながらない」と言われる議員(産業優先)もおりますが、文化芸術活動、教育は将来の人材育成(情操教育)に最も重要な観点であると考えます。小中高校生の文化、芸術教育を望む。

・とにかく地元の山梨県民に広くすばらしい山梨の文化芸術のことを知ってもらうことが一番ではないかと思う。

・県外へ行かないと鑑賞出来ない催し物などを県内で充実させてもらいたい。

・興味をもつ人をいかに増やしていくか、というようなことかと思えます。

・県のHPの充実(ここを入口にあらゆる情報へつながる様な)

・コロナ禍の中で各施設も利用しにくくなっている中で、美術館、博物館などでもっとPRして欲しい。リモートセミナー、リモート鑑賞など

・3本柱「育てる」、「楽しむ」、「広げる」の推進

・県民に対し、情報提供を数多く実践

・国中と郡内で壁があるので行き来しやすくする。甲府と富士吉田を鉄道で直接結ぶ(大月経由でなくて)

・子供の頃から文化芸術に触れることが大事だと考えます。

・大月市に住んでいると山梨の情報はとぼしくてどの様に知ったら良いかもわかりません。

もっと公報などに情報入れてほしいです。

・文化芸術にて生活できる環境を整える事が大事 片手間では推進できないと思う。

・幼少期、学童期、青年期など計画にそった教育が出来るようにし、大人になって文化にふれることが楽しいと思えるような県民を育てて欲しいです。

・自由に参加できる様にしてほしい

・芸術のレベルアップをはかり、俗に言う一流のことを企画するべきだと思う

・山梨の観光や文化をわかりやすくまとめた楽しく読める様な本があると良いと思うし、しっかり予算を取って「るるぶ」などの観光図書を扱っている会社等に監修してもらう事も一つの方法だと思う。それをまずは県民に配り地元を活性化しそれを知った県民が県外などに情報を発信していけるようなよい循環を作る事が必要と思います。

・伝統あるものに対してはある程度の補助制度が必要。人材の育成は時間のかかるものです。永く根気よく将来を見据えて続けるべきです。すぐに観光PRに結びつけるのはどうかと思う。Afterコロナを考えると都市部に近い山梨は大変立地的に良いと思う。一流の仕事をする人々の流入を考えてはと思う。仕事をする環境を整えて衣食住をする人を受け入れては。観光に来る一過性の人々はあまり歓迎しない。

・若い人の関心が薄い。興味のある事はすべてスマホですまされる。大人だけで考えていては解決できない気がします。この質問を県内の小・中・高・大学生の生徒会役員とかでない人達に聞くべきだと思います。

・継承していくための人材育成が必須。